



中小企業へのIoT導入支援



経済産業部 工業技術研究所・産業イノベーション推進課

中小企業の製造現場における喫緊の課題

日本の製造業の労働生産性：OECD主要31カ国中18位（2019）
 人口減少、少子高齢化の進行 ⇒ 労働力不足の深刻化

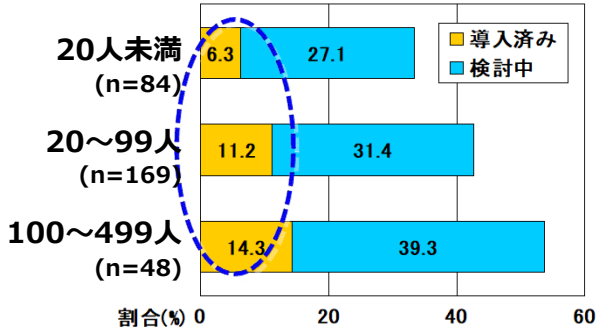
（出典：（公財）日本生産性本部調べ2021.12）

生産性の向上が必要不可欠 ⇒ IoT技術の導入

県内企業の現状

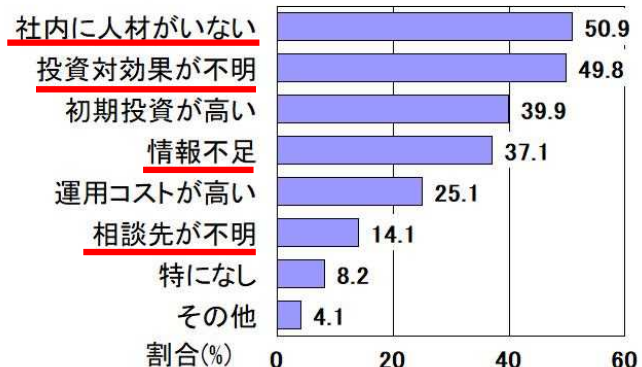
（出典：ICT人材・ロボットに関するアンケート調査（静岡県産業振興財団2021.10）

企業規模別 IoT導入状況



IoT導入15%に達していない

IoT導入課題



I o T 導入効果を「見える化」「体験」
できる拠点が必要

I o T 人材の育成が必要

静岡県 I o T 推進ラボ

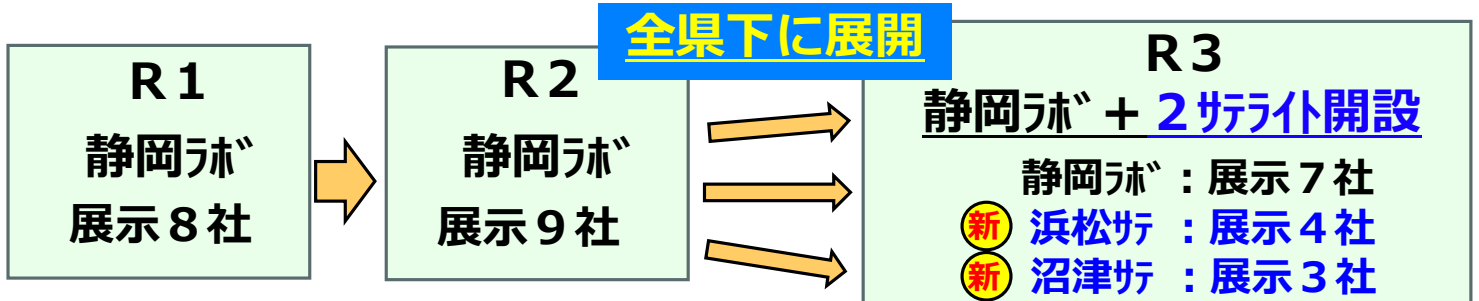
I o T 大学連携講座

静岡県 I o T 推進ラボ

<特 徴>

- 毎年、公募により選定した民間企業の協力により、無償で借り受けた最新の I o T 機器を展示・デモ
- I o T 導入効果の体験や接続テストが可能
- 人材育成を行う I o T 研修室を併設

全国初(静岡モデル)



成果

- ・見学者 : 1,200人以上
- ・セミナー (14回、218人)
- ・出展企業への橋渡し(20件以上)
- ・展示技術の導入(3件)

R3 内覧会 (11月)



浜松サテライト 静岡ラボ 沼津サテライト

I o T 大学連携講座

産学官 (静岡大, 産業振興財団, 企業) によるIoT実装の実践講座

1.座学	2.実習	3.実装支援	4.成果発表
● 静岡大学 情報学部 峰野教授	● 工業技術研究所 ● IoT活用研究会 ● IoTコーディネーター	● 工業技術研究所 ● IoT活用研究会 ● IoTコーディネーター	● 全関係者
1日	1~2日	2か月	1日

毎回企業10社程度が参加

公設試の先端的取組

◆ 開催実績

- ・令和2年度: 1回 (静岡)
- ・令和3年度: 3回 (静岡、浜松、沼津)

I o T 大学連携講座（自社工場での現場実装）

事例	実装前	実装支援	実装後
温湿度計測	 <p>手書き</p> <ul style="list-style-type: none"> 顧客の要望で分析室の温湿度を毎日2回担当者が手書きで記録 	 <p>自動計測</p> <ul style="list-style-type: none"> センサーとボード型コンピュータを使用 	 <p>自動温湿度管理</p> <ul style="list-style-type: none"> 温湿度管理状況をグラフ化して顧客に提示 業務効率化に加え、適正な温湿度管理で顧客信頼度が向上
	生産管理	 <p>手書き</p> <ul style="list-style-type: none"> 生産管理のため、設備担当者が生産状況をボードに手書き とりまとめに1日90分 	 <p>自動計測</p> <ul style="list-style-type: none"> 各設備稼働信号をPCで一括収集

成果

◆中小企業**36社**が受講

◆受講者の**6割**が現場実装を実現

I o T 大学連携講座（受講企業の声）

静岡県 I o T 導入支援の紹介動画（抜粋）

（I o T 推進ラボ、I o T 大学連携講座の紹介）

静岡県のIoT導入支援のご紹介

01. IoT導入
02. IoT推進ラボ
03. IoT大学連携講座
04. 大学連携講座参加企業紹介
 - 八木工業株式会社
 - サンワ化学株式会社
05. IoT導入事例企業紹介
 - ケーアイ工業株式会社



※ふじのくにメディアチャンネル（静岡県庁公式）掲載中

今後の展開

「普及」から「実装支援」に軸足を移し、I o T導入を加速化

普及

I o T推進ラボ

- ・最新機器展示
- ・導入効果の体験
- ・技術相談

工業技術研究所

実装支援

産学官の連携組織

I o T導入推進コンソーシアム

- ・I o T大学連携講座
- ・I o T現場診断、伴走支援
- ・ビジネスマッチング

産業革新局、工業技術研究所
県産業振興財団
静岡大学情報学部